

与謝野町環境保全型農業情報発信体制構築並びにコンテンツ制作等業務委託仕様書

1. 適用

本仕様書は、与謝野町環境保全型農業情報発信体制構築並びにコンテンツ制作等業務（以下「本業務」という。）に適用する。本仕様書に明記していない事項、疑義を生じた場合及び本仕様書に変更を要する場合は、与謝野町と協議の上、その指示によるものとする。

2. 業務の目的

与謝野町では、有機質肥料「京の豆っこ」を中心とした自然循環農業を長年実践し、環境保全に配慮した農業を推進してきた。本業務は、与謝野町環境保全型農業拡大戦略に基づき、町内農業が有する環境にやさしい農業の取り組みの価値を効果的に発信することで、短期的には地域の認知度向上、町の魅力向上を図り、中長期的には農産物の付加価値向上、ふるさと納税等を通じた地域支援の拡大や地域農業の更なる発展を目指すことを目的とする。

3. 業務の内容

与謝野町の環境保全型農業の取り組みを情報発信する YouTube、Instagram、TikTok の体制構築とコンテンツ制作等の運用支援

町から提供する素材等

本業務の実施にあたり、町からは以下の素材等を提供する。

- 農林環境課が保有する画像（農作物、農作業、風景、イベント等の写真）
- 過去の広報誌、パンフレット、アグリサイクルに掲載された農業関連記事
- 農家へのインタビュー調整等の支援
- 町内の農業関連施設、農地等への案内

（1）YouTube、Instagram、TikTok の3つのメディアを活用した情報発信体制の構築

- YouTube チャンネルの開設、設定支援
- Instagram アカウントの開設、設定支援
- TikTok アカウントの開設、設定支援
- 各メディアの視聴者、フォロワーを増やすための具体的施策の実施

- ・ 各メディア間の相互連携設計
- ・ 既存ホームページ YOSANOAGRICYCLE、町公式 SNS と連携すること

(2) 各メディアにおけるコンテンツの企画制作と試験運用

共通事項

- ・ 与謝野町環境保全型農業の価値を効果的に伝えるコンテンツを企画立案すること。
注) 各メディアの利用者層に効果的にアプローチする企画内容であること
- ・ ターゲット層は、与謝野町の環境保全型農業と農産物に興味関心を抱く消費者、農業者を想定する。
- ・ 試験運用後は、職員で運用可能となるコンテンツの企画制作であること。
- ・ 限られたコンテンツで効果を発揮する投稿頻度、タイミングを提案すること。
- ・ 動画や画像の構成等について提案を行い、本町と協議した上で制作すること。
- ・ コンテンツ制作と投稿の時期については、季節感等を含め本町と協議したうえで、効果的なタイミングで実施すること。

YouTube 動画制作（合計 2 本、各 5 分程度）

- ・ 環境保全型農業の取り組み紹介動画：1 本
- ・ 農家と農産物の魅力紹介動画：1 本

Instagram 向けコンテンツ制作

- ・ 農産物プロモーション用画像：5 点
- ・ 環境保全型農業の取組、農作業紹介動画：1 本

TikTok 向けコンテンツ制作

- ・ 農産物紹介ショート動画：1 本
- ・ 環境保全型農業の取組、農作業紹介動画：1 本

(3) 効率的なコンテンツ制作のためのテンプレート作成

YouTube 用素材

- ・ チャンネル登録促進用テロップ作成（3 種類）
- ・ チャンネル登録促進用エンドカード作成（3 種類）
- ・ チャンネル登録促進メッセージのテンプレート作成（3 種類）
- ・ サムネイル用テンプレート作成（3 種類）

Instagram 用素材

- 効果的なハッシュタグ設計例提案（計 3 種類）
- ストーリーズ活用テンプレート（計 3 種類）
- リール活用テンプレート（計 3 種類）
- インタクションを促す投稿文テンプレート（計 3 種類）
- Instagram 投稿用テンプレート（計 3 種類）

TikTok 用素材

- 効果的なハッシュタグ設計例提案（計 3 種類）
- トレンド活用動画テンプレート（計 3 種類）
- エフェクト・フィルター活用テンプレート（計 3 種類）
- インタクションを促す投稿文テンプレート（計 3 種類）
- TikTok 投稿用テンプレート（計 3 種類）

（４）効果測定と改善サイクル

- 簡易的かつ効果的な分析方法と必要最小限の KPI 設定の提案
- 分析結果から改善につなげるための判断基準の提案
- 投稿内容・投稿頻度と、フォロワー数・ふるさと納税等の成果指標との連動性分析方法の提案
- 四半期 PDCA サイクル実施フローの策定

（５）職員によるアカウント運用体制の構築設計と支援

- 職員 1 名未満（兼務）でも継続可能な情報発信フローの設計
- 情報収集、制作、配信、分析のワークフロー設計
注）当該業務への従事時間は、一週間当たり最大 2．5 日と想定
- 町職員向け操作研修の実施（計 3 回）
 - 基本操作研修（1 日）
 - コンテンツ作成研修（1 日）
 - 分析・改善研修（1 日）

※上記研修は（２）各メディアにおけるコンテンツの企画制作と試験運用と兼ねることができる

- マニュアルの作成
注）コンテンツ作成のソフトウェアの使用方法、投稿手順を含むものであること
注）ソフトウェアの使用方法は、参照先を示すものでも可とする。
 - YouTube 運用マニュアル（10 ページ程度）
 - Instagram 運用マニュアル（10 ページ程度）
 - TikTok 運用マニュアル（10 ページ程度）
 - コンテンツ作成マニュアル（10 ページ程度）

- ・ 使用するソフトウェアは当面すべてフリーソフトとすること。
- ・ 使用する撮影機材は、当面スマートフォン、デジタルカメラとする。
- ・ 当該業務への従事時間を短縮することが可能な効率的な機材、ソフトウェアの提案をすること。

4．業務場所

本業務の業務場所は、京都府与謝郡与謝野町内他とする。

5．履行期間

本業務の履行期間は、契約締結日の翌日から令和8年2月28日までとする。

6．委託業務の実施状況報告

本町が必要と認めるときは、委託業務の実施状況について、何時でも受託者に対し報告を求めることができる。

7．業務完了後の提出書類

受託者は、本業務完了後、令和8年3月16日までに成果品を添えて委託業務完了届を提出すること。

8．見積について

見積金額は消費税及び地方消費税を含む金額とすること。

9．支払条件等

本業務に係る経費は、原則、業務完了後の精算払いとする。なお、その支払方法は別途締結する業務委託契約書に記述する。

10．業務の適正な実施に関する事項

（1）関係法令の遵守

委託事業の実施にあたっては、地方自治法、地方自治法施行令その他法令を遵守すること。

（２）業務の実施体制

- ・ ア 受託者は管理責任者１名及び担当者を選任し、業務を行うこと。
- ・ イ 管理責任者は、本業務の全責任を負う者であること。
- ・ ウ 管理責任者は、業務が完了するまで原則として変更できない。病気療養、死亡、退職等やむを得ない理由で変更する場合は同等以上の技術力を有する者を配置し、与謝野町の下承を得なければならない。
- ・ エ 担当者は業務内容に応じて複数配置できるが、複数の場合は主たる担当者を選任し、業務を行うこと。

（３）協議

受託者は、業務の実施にあたり、監督職員と綿密な連絡、協議を行い、疑義が生じた場合、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けること。

（４）打合せ等

業務中に行った協議や打合せ記録簿は常に整理しておくものとし、打合せの際相互に確認すること。

（５）業務の一括再委託の禁止

受託者は、受託者が行う業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることができない。ただし、業務を効率的に行う上で必要と思われる業務については、本町と協議のうえ、業務の一部を委託することができる。

（６）個人情報保護

受託者が、委託業務を行うに当たって個人情報を取り扱う場合には、与謝野町個人情報保護条例（平成 18 年与謝野町条例第 12 号）、与謝野町個人情報保護条例施行規則（平成 18 年与謝野町規則第 11 号）に基づき、その取扱いに十分留意し、漏えい、滅失及びき損の防止その他個人情報の保護に努めること。

（７）守秘義務

受託者は、委託業務を行うに当たり、業務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできない。また、委託業務終了後も同様とする。

（８）立入検査等

本町は、事業の執行の適正を期するため必要があるときは、受託者に対して報告をさせ、又は事務所等に立ち入り、関係帳簿類、その他の物件を検査させ、若しくは関係者に質問を行う場合がある。

1 1. 著作権の譲渡等

(1) 無償譲渡

成果物が著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 2 条第 1 項第 1 号に規定する著作物（以下「著作物」という。）に該当する場合には、受託者は、当該成果物に係る著作権（著作権法第 21 条から第 28 条までに規定する権利をいう。以下同じ。）を当該成果物の引渡し時に本町に無償で譲渡する。ただし、SNS アカウントの運用マニュアルやテンプレートについては、受託者が既に保有する汎用的なノウハウや素材を活用して作成する場合、当該部分についての著作権は受託者に留保され、本町には当該成果物を利用する権利を付与するものとする。

(2) 関係者に係る著作権譲渡

前項に関し、次のいずれかの者（以下「関係者」という。）に成果物に係る著作権が帰属している場合には、受託者は、あらかじめその者との書面による契約により当該著作権を受託者に譲渡させるものとする。

- ア 受託者の従業員
- イ 本件契約によって実施される業務の一部が再委託される場合の再委託先の法人又はその従業員
- ウ 著作物の購入先の法人又は個人

(3) 公表

成果物が著作物に該当する場合において、受託者（前項に該当する場合にあっては、関係者を含む。以下同じ。）は、本町が当該成果物の内容を自由に公表することを無条件に同意すること。また、本町は、成果物が著作物に該当しない場合には、当該成果物の内容を受託者の承諾なく自由に公表することができる。

(4) 内容の改変

受託者は、成果物が著作物に該当する場合において、本町が当該著作物の利用目的の実現のためにその内容を改変しようとするときは、その改変に同意すること。また、本町は、成果物が著作物に該当しない場合には、当該成果物の内容を受託者の承諾なく自由に改変することができる。

（５）著作者人格権の不行使

受託者及び関係者は、前（３）・（４）に該当する場合は、本町及び本町が許諾する者に対して、著作者人格権を行使しないものとする。

（６）著作物、人物の許諾等

成果物の制作に際して、他の著作物及び人物の許諾、記録素材の借用等が必要な場合は、受託者がその手続を行うものとし、当該許諾、借用等に発生する費用は当初の契約金額に含むものとする。

１２．業務の継続が困難となった場合の措置

本町と受託者との契約期間中において、受託者による業務の継続が困難になった場合の措置は、次のとおりとする。

（１）受託者の責に帰すべき事由により業務の継続が困難となった場合

受託者の責に帰すべき事由により業務の継続が困難となった場合には、本町は契約の取り消しができる。そのために、本町に損害が生じた場合は、受託者が賠償するものとする。なお、次期受託者が円滑かつ支障なく当事業の業務を遂行できるよう、引継ぎを行わなければならない。

（２）その他の事由により業務の継続が困難となった場合

災害その他不可抗力等、本町及び受託者双方の責に帰することができない事由により業務の継続が困難となった場合、業務継続の可否について協議するものとする。また、一定期間内に協議が整わない場合、それぞれ、事前に書面で通知することにより契約を解除できるものとする。

なお、委託期間終了若しくは契約の取り消しなどにより次期受託者に業務を引き継ぐ際は、円滑な引き継ぎに協力するとともに、必要なデータ等を遅滞なく提供すること。

１３．成果品

本業務において提出する成果品は下表のとおりとする。

電子データについては、電子媒体（CD-R 又は DVD-R）に保存し提出すること。保存データは、Word 等で作成したオリジナルデータ及びオリジナルデータを PDF 等（jpg、png 等オリジナルデータに適したファイル）に変換したデータとする。

なお、成果品の一部について、履行期間内であっても提出を求める場合がある。

項目	サイズ	部数等	備考
1. YouTube チャンネル	-	1 式	チャンネル開設・設定
2. Instagram アカウント	-	1 式	アカウント開設・設定
3. TikTok アカウント	-	1 式	アカウント開設・設定
4. 動画コンテンツ	-	1 式	・YouTube コンテンツ：2 本（各 5 分程度） （環境保全型農業紹介 1 本、農産物紹介 1 本、）
5. Instagram 投稿用コンテンツ	-	1 式	・画像投稿用素材：5 点 ・リール用動画：1 本
6. TikTok 投稿用コンテンツ	-	1 式	・TikTok コンテンツ：2 本 （農産物紹介 1 本、農作業・農家紹介 1 本）
7. テンプレート素材	-	1 式	・YouTube サムネイル用テンプレート：12 種類 ・Instagram 投稿カテゴリ別テンプレート：15 種類 ・TikTok 投稿カテゴリ別テンプレート：15 種類
8. 運用マニュアル	A4	各 1 部	・YouTube 運用マニュアル（10 ページ程度） ・Instagram 運用マニュアル（10 ページ程度） ・TikTok 運用マニュアル（10 ページ程度） ・コンテンツ作成マニュアル（10 ページ程度）
9. 運用支援資料	A4	各 1 部	・月別投稿カレンダーテンプレート ・年間投稿計画テンプレート ・KPI 管理シート ・コンテンツ評価シート
10. 効果測定ツール	A4	各 1 部	・YouTube 効果測定 一式 ・Instagram 効果測定 一式 ・TikTok 効果測定 一式 ・ふるさと納税分析 一式 ・月次比較レポートテンプレート
11. 研修実施記録	A4	1 部	・一式
12. 業務完了報告書	A4	3 部	業務実施内容

項目	サイズ	部数等	備考
13. 打合せ記録簿	A4	1部	
14. 電子データ	-	1部	1～13 を電子媒体に保存し、本業務完了後、令和 8 年 3 月 16 日までに提出すること。
15. その他	-	1部	その他監督職員と協議して成果品としたもの

1 4．その他

(1)

本仕様書に明示なき事項又は業務上疑義が発生した場合は、両者協議により業務を進めるものとする。

(2)

本業務の完了は、成果品を提出し、検査に合格した時点とする。

(3)

YouTube、Instagram、TikTok のアカウント情報（ID、パスワード等）は、業務完了時に本町に引き継ぐこと。